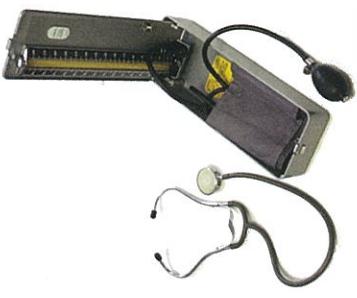


各種健康診査を実施



震災に伴う健診が追加に

アンケート調査にご協力を

町では、各種健康診査（健診）と前立腺がん検診を、左表の日程で実施します。対象者には郵便でご案内しますので、内容を確認の上、都合の良い日程で受診してください。

健診は、日々変わっていく体の変化を知るとともに、万が一

【9月～10月】

各種健康診査の日程			
日 程	会 場	場	受付時間
9月5日	大浦漁村センター		午前9時～11時 午後1時～3時
6日、7日	保健センター		※9月12日は、午後 1時～3時と午後 5時～7時の受け 付けになります。
8日	荒川農業構造改善センター		
9日、12日～13日	保健センター		
14日～16日	船越防災センター		
20日、21日	山田町農村婦人の家（桜野）		
22日	田の浜自治集会所（仮称）		
26日、27日	山田町ふるさとセンター 猿神農業担い手センター付近仮設住宅集会場		
28日、29日			
30日	保健センター		
10月1日			

の体の異変をより早くキャッチすることができる大切な機会。年に一度は必ず受診し、自分の健康維持に役立てましょう。

なお、11月14日と15日に追加健診を行いますので、今回受診できない方はご利用ください。

震災に伴う健診と調査

震災の影響による生活環境の変化やストレスなどから、体調の不良を訴える人が増えています。町では、このような体の変化を早期に発見し、大きな病気を未然に防ぐため、18歳以上の町民を対象に東日本震災健診を実施します。

この健診は、国の助成を受け岩手医科大学と合同で行うもので、被災者の健康状態に関する調査研究も兼ねています。調査は、震災が健康にどのような影響があるかを調べるもので、被災地での住民の健康づくりに役立てられます。健診の案内にアンケート用紙が同封されています。

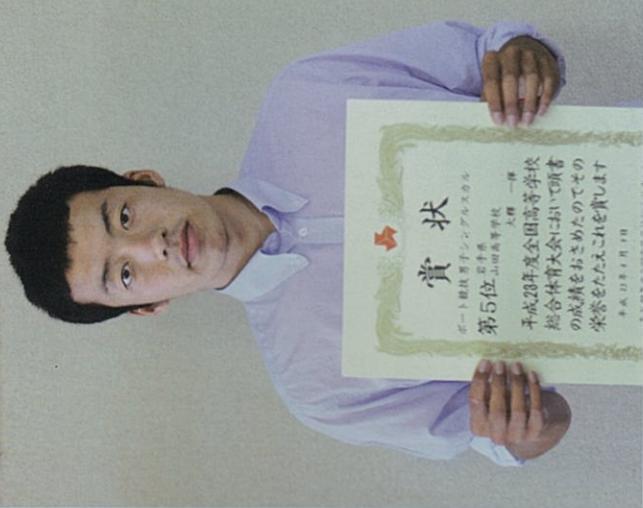
◆問い合わせ 町国保介護課国
民健康保険係（☎82-3111
1内線137）へどうぞ。

健康診査の種類（年齢は来年3月31日現在）		検査項目	
検査の種類	対象者	自己負担金	
特定健診 (国民健康保険加入者)	40歳～74歳で山田町国民健康保 険に加入している方	無料	問診、身長、体重、腹囲、血 圧測定、尿糖・尿たん白検査、 脂質検査、糖代謝、肝機能検 査
特定健診 (社会保険被扶養者)	加入している医療保険者などから案内と受診券が届いている方	※東日本大震災健診を同時に受診す る方は無料	特定健診の検査項目から腹囲 を除いたもの
後期高齢者健診	・75歳以上の方 ・65歳以上で、一定の障害があ ると認定され後期高齢者医療 保険証の交付を受けた方	無料	特定健診の検査項目から腹囲 を除いたもの
若年者健診	19歳～39歳の方	1,000円 ※国民健康保険加入者と町民税非課 税世帯、東日本大震災健診を同時に 受診する方は無料	特定健診の検査項目にアルブ ミン、腎機能、貧血検査、尿 潜血検査、心電図、眼底、呼吸機能検 査を追加したもの
前立腺がん検診	50歳以上の男性	500円 ※東日本大震災健診	※東日本大震災健診調査研究への協 力に同意していただく場合に限り ます。ただし、重複する検査項 目については、二重に検査すること はありません。
東日本大震災健診	18歳以上の方	無料 ※東日本大震災健診調査研究への協 力に同意していただく場合に限り ます。ただし、重複する検査項 目については、二重に検査すること はありません。	※各種健診の案内が届いた方は、これらの健診を同時に受診することはありません。

※各種健診の案内が届いた方は、これらの健診を同時に受診することができます。ただし、重複する検査項目については、二重に検査することはありません。

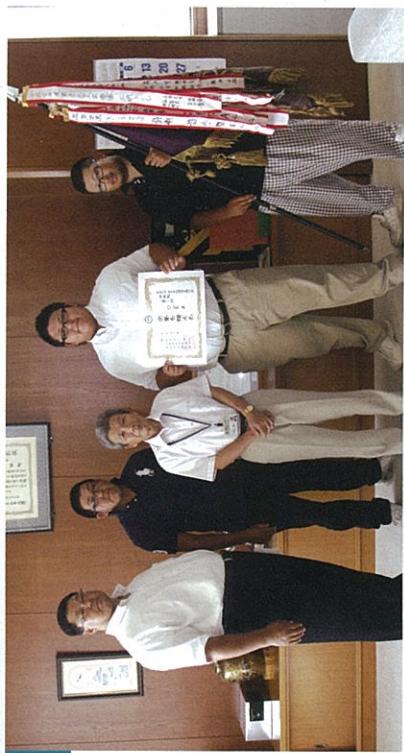
ボート競技男子シングルスカル 大澤一揮君（山田高3年）が5位入賞

8月9日に花巻市田瀬湖ボート場で北東北インターハイボールト競技が行われ、大澤一揮君（山田高3年）が、シングルスカルで5位入賞を果たしました。同競技。震災によって山田湾での水上練習はできなくなり、週末に内陸での練習を重ねてきました。大澤君は、予選から準決勝まで上位のタイムで通過。全国の37秒53のタイムでゴールし、見事5位入賞を果たしました。大澤君は「結果には満足していないが、お世話になつた皆さ
らに練習を重ね、10月の国体では目標であるメダルを取りたいです」と話していました。



SPORTS 山田のアスリートたちが活躍

岩手県相撲選手権



沿岸代表で勝負に挑みつかみ取った優勝

次戦と敗れ後が転勝ちで栄冠を手にしました。また、個人1部決勝リーグは全勝し、圧倒的な強さで同大会3連覇を果たしました。団体で大将を務めた五十嵐さんは「相撲ができる喜びを感じせず、次の一番に向けてさらに精進します」と話していました。

第58回岩手県相撲選手権が8月7日、八幡平市相撲場で開催され、山田町と大槌町の混合団体（5人制）で優勝しました。予選通り1位通過した同チームは、決勝で滝沢村Aと対戦し、4-1で決勝へ駒を進めました。決勝戦、先鋒、次鋒と敗れ後が転勝ちで栄冠を手にしました。また、個人1部決勝リーグは全勝し、圧倒的な強さで同大会3連覇を果たしました。団体で大将を務めた五十嵐さんは「相撲ができる喜びを感じせず、次の一番に向けてさらに精進します」と話していました。

町長室から

大災害発生から5ヶ月余を経過しても、いまだに安否が確認できない方も多数おります。私たちは、一度本町から津波による犠牲者を出さないために、今回の惨状を記録にとどめ、教訓として后世の東日本大震災・大津波の大勢の方からご協力いただいたこと、感謝いたします。▼お盆休みで帰郷した方から義援金が届けられました。勤め先の職場で古里のために募金協力いたしました。▼今も全国から町の復興を願う善意が届けられています。これに応えるには、全町民挙げて一日も早く復興を成し遂げること。これに尽きます。▼災害復興のための水産振興費約65億円を含む101億円を追加し総額234億円を算出されましたが、8月19日の議会で可決されました。産業の振興へ向けて一歩前進です。

山田町長 沼崎 喜一